

ほっかいどうの社会保障

2010年4月2日

北海道社会保障推進協議会 Tel:011-758-2648 FAX:758-4666

反貧困ネットで「労働・生活の総合相談会」を行う

3月31日、札幌地下街のオーロラスクエアで、反貧困ネット北海道の主催（SOSネットも参加）で「労働・生活総合相談会」を開催しました。SOSネットとしては7回目の街頭相談会になります。

相談会には、弁護士・司法書士・労働組合・道生連・新婦人などの市民団体・医療関係者など76名が相談・受付・宣伝・設営にあたりました。



63人が訪れ、71件の相談～7人が生活保護の申請へ

相談会では、63人、71件の相談を受けました。

最も多かったのは生活相談の19人で、7人が保護申請をすることになり、そのうち4名が当日の申請となりました。また、住居の無い2名が札幌市の一時避難住居（ビジネスホテル）に入りました。

ハローワーク前で貰ったチラシを見て訪れた36才の男性は、「1年2ヶ月も仕事が見つからない。5万円の手持ち金が無くなると生活ができなくなる。返す当てのない支援金やサラ金を借りるわけにもいかない。どうすればいいのか」とのこと。守る会の相談員が生活保護制度の活用などアドバイスし、継続して相談対応を行うことになりました。

本州で解雇になり、職を求めて札幌に来たが見つからず、4ヶ月前から路上生活になった30代男性は、ただちに保護の同行申請を行い、市の一時避難住居に入りました。

労働相談では、リストラ・有給休暇の取得・雇用保険・賃金未払いなど16人が訪れました。



《当日の相談件数内訳》

生活相談～19人 労働相談～16人 法律相談～18人 医療相談～10人 心の相談～5人

消費税増税反対！ 後期高齢者医療制度の即時廃止を！ 「4.1 怒りの全国いっせい宣伝行動」を実施！

消費税廃止北海道各界連と道社保協の共催で行う

消費税がスタートして22年目となった4月1日、消費税廃止道各界連と道社保協の共催で、各団体から30名が参加して宣伝行動を行いました。

道労連・道社保協・新婦人道本・日本共産党（畠山候補）・道生連・後期高齢者医療制度に怒る会・北商連の代表が次々とマイクを持ち、消費税増税反対、消費税減税を訴えました。

新婦人道本部は、通行人にシール投票を呼びかけ、ほとんどの方が消費税増税反対に投票していました。

署名にも次々と協力してくれ、北商連が用意したティッシュペーパー1箱もあっという間に無くなりました。



4.15年金支給日全道一斉宣伝行動
札幌中心街宣伝
15日(木)12:10-13:00 大通り西3丁目